

MENU

<活動のご報告>

中部部会見学会 p1

見学会アンケート結果 p5



活動のご報告

平成 29 年度 中部部会見学会

中部部会では、見学会を12月26日(火)に開催いたしました。

今回の見学会では、名古屋市ささしまライブ24総合整備事務所様と名古屋都市エネルギー(株)様のご協力のもと、名古屋港ガーデンふ頭から中川運河水上バス「クルーズ名古屋」に乗船し、ささしまライブ24地区地域冷暖房設備を見学しました。



活動のご報告

平成 29 年度 中部部会 見学会

中川運河水上バス「クルーズ名古屋」に乗船

まずはじめに、ガーデンふ頭より中川運河水上バス「クルーズ名古屋」に乗船しました。船は、54 人乗りの“東山ガーデン 1”で、強風の吹く寒い日でしたが、船内は暖かく快適に約 50 分間の船の旅を楽しむことができました。



中川運河と「クルーズ名古屋」

中川運河は、船舶による貨物輸送での利用を目的に、平成 7 年に全線開通しました。

昭和 39 年には 1 日に 200 隻ほどが通航していましたが、貨物の輸送形態が船からトラックへと変わったことで、現在では 1 日に 2~3 隻ほどとなっています。

中川運河の再生と名古屋港のにぎわい創出を図るため、平成 29 年 10 月よりささしまライブ 24 地区やガーデンふ頭、金城ふ頭などの拠点を結ぶクルーズ名古屋の運航を名古屋港管理組合と名古屋市が連携し、水上交通定期運航・モニタリング調査として行っています。

(クルーズ名古屋パンフレット等より)



(乗船時：ガーデンふ頭)

👉 中川口通船門を体験



途中、パナマ運河と同じしくみで水位を調整する中川口通船門を体験しました。

名古屋港は、潮の干満により水位が変化しますが、中川運河の水位は一定に保たれており、通常、運河の水位は名古屋港より低くなっています。よって、中川運河を通航する船舶はここで一旦停止し、水位が下がるのを待ちます。

船の窓からみえる水位レベルの目盛りにより水位が下がっていく様子がわかりました。

ささしまライブ 24 地区の説明



ささしまライブにて水上バスを下船後、名古屋市住宅都市局ささしまライブ24 総合整備事務所の宮脇様、立花様によりささしまライブ 24 地区の説明をしていただきました。その中では、開発経緯や10月に実施したまちびらきイベントの様子、まちづくり協議会等についてのお話がありました。

また、歩きながら地区内の施設や工事中の現場（鉄道を地下で横断するアンダーパス（自動車道）など）を見学し、会員の方々からの質問に丁寧にご対応いただきました。

ささしまライブ 24 地区

この地区の歴史は、明治 19 年、現在の笹島交差点付近に旧名古屋駅が開業したことに始まります。その後、現在の位置に名古屋駅が移った後は、昭和 12 年に笹島貨物駅が開設され、隣接する中川運河とともに物流の一大拠点として機能してきました。貨物駅が昭和 61 年に廃止された後は、都心部に残された希少な大規模遊休地となっていました。新たなまちづくりに向けた土地利用への転換を図るため、平成 11 年度に名古屋市が土地区画整理事業に着手し、現在に至ります。

現在は愛知大学名古屋キャンパスやグローバルゲート、中京テレビ放送、JICA 中部国際センターなどが立地し、「国際歓迎・交流の拠点」としてにぎわいをみせています。

（ささしまライブ24パンフレット（名古屋市発行）等より）

ささしまライブ 24 地域冷暖房設備を見学

今回見学した地域冷暖房設備は、愛知大学講義棟の地下にあります。

まず初めに、名古屋都市エネルギー(株)の吉田所長に、映像を交えて、地域冷暖房設備の概要を説明していただきました。



設備の見学



名古屋都市エネルギー(株)は平成 19 に中部電力株式会社と東邦ガス株式会社の共同出資により発足し、平成 24 年 4 月よりささしまライブ 24 地区において熱供給事業を開始しています。

地区内の、愛知大学、中京テレビ放送、グローバルゲートへの熱供給を行っており、ささしまライブ 24 地区の再開発計画に沿って設備の構築を行ってきたとのことです。

概要説明の後、設備を見せていただきましたが、設備内は通路スペースがとても広い上に、設備をリプレースしやすくするための空間が確保しており、とても広々としていました。地域冷暖房システムは 50 年ほどと、長く使うものですが、その前に設備の寿命がくるためだそうです。

熱源は都市ガスと、電力、それから露橋水処理センターで高度処理された下水再生水です。中でも、下水再生水は、ポンプ所から 1 日 30,000 m³ほど、下水管を通じて圧送され、地域冷暖房設備での熱利用の他に、都市公園での水景利用、中川運河放流による水質浄化と様々な用途に利用されています。



名古屋市住宅都市局ささしまライブ24総合整備事務所の宮脇様、立花様、また、名古屋都市エネルギー(株)の吉田様にはお忙しい中、当部会の見学会の案内をお引き受けいただきましたことに感謝申し上げます。

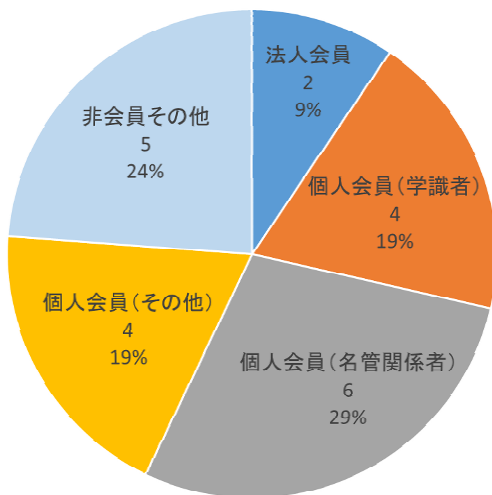
また、丁寧なご説明、ご案内を頂きましたこと、重ねてお礼申し上げます。

見学会のアンケート結果について

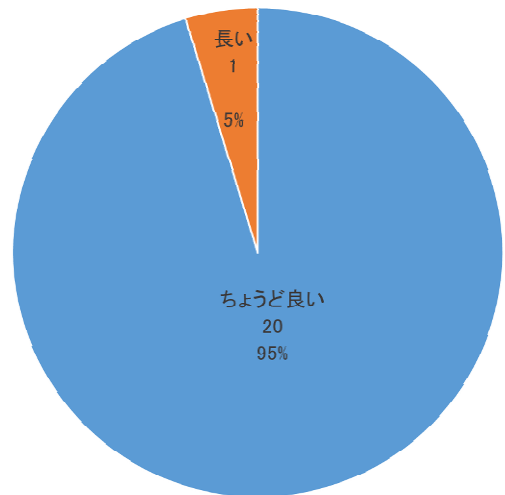
平成29年12月26日(火)に開催しました日本港湾経済学会中部部会 見学会にてアンケートを実施いたしましたので、結果をご報告いたします。

多くのご意見をいただき、誠にありがとうございました。今後見学会を開催する際の参考とさせていただきます。

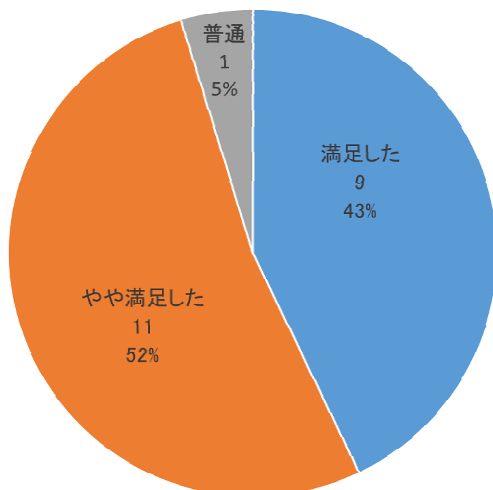
見学会参加者の会員種別 (単位：名)



見学会時間の長さ (単位：名)



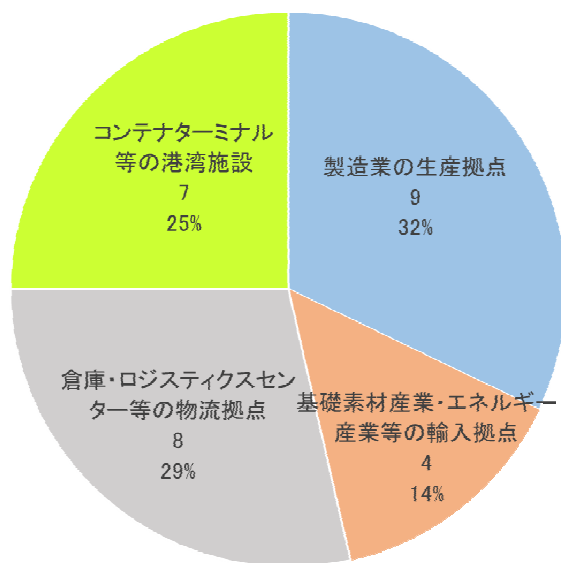
見学会の感想 (単位：名)



感想の理由

- 船上での案内が少ない
- 解説の声が聞こえないことが多々あったが内容は良かった
- 説明がやや聞きづらかった
- 流れの説明不足
- 説明場所が寒かった
- 久しぶりに運河を見たので、(相当変化があった)
- 初めてで興味深かった
- 中川運河の現状がよくわかり参考になった
- 通常見られないところが見れた
- なかなか見られない地域冷暖房のシステムが見学できた
- 寒かったです

今後の見学会で見学したい施設
(単位：回答数)



具体的希望先

- MRJ 工場
- 新日鐵住金
- 住友軽金属
- IHI
- 東邦ガス緑浜工場

その他ご意見・ご感想

- 毎回ご苦労様です。
- ありがとうございました。

回答数 21 名 / 参加者数 21 名 (事務局 3 名除く)
回答率 100%

お知らせ

平成 30 年度・日本港湾経済学会の全国大会が名古屋で開催されます。

開催日及び会場：平成 30 年 9 月 5 日 名古屋港
9 月 6 日・7 日 愛知大学名古屋キャンパス

日本港湾経済学会中部部会ニュースレターに関するご意見、ご要望、ご提案、お問合せがございましたら、事務局までご連絡ください。

配信停止を希望される場合は、お手数ですが配信停止の旨を右記までご連絡ください。

■ 日本港湾経済学会中部部会 事務局 ■
名古屋港管理組合 企画調整室 企画担当内
担当：伊藤、光地
〒455-0033 名古屋市港区港町 1 番 11 号
TEL:052-654-7902 FAX:052-654-7997
E-mail: kikaku@union.nagoyako.lg.jp

日本港湾経済学会中部部会ホームページ URL : <http://www.portecon-chubu.com>

名古屋港管理組合ホームページ URL : <http://www.port-of-nagoya.jp>